

Ⅱ 情報公開制度運用状況

1 公文書開示請求状況

平成12年度におけるの開示請求公文書件数は、一般の請求が38,299件、各種試験結果（自己情報）の請求が761件、合わせて39,060件（公文書の件数）で、前年度（一般の請求16,637件、各種試験結果793件、合計17,430件）に比べ、約2倍の増加となり、過去最高となりました。

また、開示請求者も、一般の請求者数が延べ1,251人（前年度881人）、各種試験結果の請求者数が延べ761人（同793人）、合わせて2,012人（同1,642人）となりました。

開示請求者が増加した要因は、情報公開制度が県民等に定着してきたこと、また、窓口に直接出向いて請求する方法だけでなく、インターネットを利用して容易に開示請求できるなど気軽に請求できるようになったことがあげられます。

表1【開示請求公文書件数の状況】

[単位：件]

	本庁取扱件数				地域機関取扱件数				合計			
	公文書件数				公文書件数				公文書件数			
	開示	部分開示	非開示	小計	開示	部分開示	非開示	小計	開示	部分開示	非開示	合計
4月	1212	405	2	1619	117	4	1	122	1329	409	3	1741
5月	372	23	1	396	1024	72	650	1746	1396	95	651	2142
6月	2980	35	1501	4516	1119	67	0	1186	4099	102	1501	5702
7月	118	6	5	129	184	683	0	867	302	689	5	996
8月	300	2	3212	3514	595	293	0	888	895	295	3212	4402
9月	194	7	3	204	1009	35	0	1044	1203	42	3	1248
10月	1661	87	23	1771	138	33	0	171	1799	120	23	1942
11月	381	29	2	412	138	42	1	181	519	71	3	593
12月	819	2475	3	3297	99	57	2	158	918	2532	5	3455
1月	237	62	2	301	173	45	0	218	410	107	2	519
2月	709	145	6	860	14191	12	2	14205	14900	157	8	15065
3月	261	38	8	307	32	20	135	187	293	58	143	494
計	9244	3314	4768	17326	18819	1363	791	20973	28063	4677	5559	38299

- 注 1 この表は公文書開示（部分開示、非開示）決定をした公文書件数及び処分件数を分類したものです。
 2 公文書件数欄の“非開示”件数は、公文書を特定したうえで非開示決定した文書件数です。
 3 この表は一般の開示請求を集計したもので、各種試験結果の開示請求は含みません。

表2【開示請求者数、請求方法の状況】

[単位：人]

	来庁場所			計	FAX	郵送	E-mail	合計
	総合窓口 (本庁)	案内窓口 (県民局)	受付窓口 (単独地域機関)					
4月	45	13	9	67	4	0	11	82
5月	37	14	22	73	4	2	1	80
6月	30	10	25	65	3	1	3	72
7月	47	17	17	81	3	0	4	88
8月	169	27	19	215	4	1	5	225
9月	52	13	20	85	16	0	7	108
10月	44	19	28	91	15	0	9	115
11月	49	20	21	90	13	0	7	110
12月	48	19	18	85	14	0	15	114
1月	48	9	19	76	6	0	5	87
2月	45	13	27	85	4	0	6	95
3月	37	9	17	63	10	1	1	75
計	651	183	242	1076	96	5	74	1251

注 1 この表は「公文書開示請求書」の件数を分類したものです。

2 E-mailは情報公開室で受付した件数です。

3 FAXは県の各機関で受付した件数です。

4 この表は一般の開示請求を集計したもので、各種試験結果の開示請求は含みません。

2 公文書開示の請求者別状況

平成12年度における公文書の開示請求者数は、1,251名でした。その内、県内に住所を有する者が1,089名で全体の87.1%を占めています。

表3【開示請求者の状況】

[単位：人]

	住所又は居所		
	県内	県外	計
個人	886	63	949
法人	203	99	302
計	1089	162	1251

注 1 この表は「公文書開示請求書」の請求者の人数を分類したものです。

2 この表は一般の開示請求者数を集計したもので、各種試験結果の開示請求者数は含みません。

3 公文書開示請求の処理状況

平成12年度における一般及び各種試験結果の開示請求の処理状況は、開示が全体(開示、部分開示、非開示)の73.8%(前年度 87.7%)となり、部分開示が12.2%(同 9.6%)、非開示が14.5%(同 2.5%)でした。

また、各種試験結果の開示状況は761件の開示請求(すべて本人によるもの)があり、全て即日開示でした。

表4【公文書開示請求の処理状況】

[単位: 件]

区分	公文書件数				処分件数				
	開示	部分開示	非開示	合計	存否応答拒否	その他非開示	取下げ	不存在	合計
件数	28063 (39)	4677 (4)	5559 (3)	38299 (46)	3	12	44 (1)	202 (1)	261 (2)

注 1 この表は公文書開示(部分開示、非開示)決定をした公文書件数及び処分件数を分類したものです。

2 公文書件数欄の非開示件数は、公文書を特定したうえで非開示決定した公文書件数です。

3 処分件数欄のその他非開示件数は、公文書を特定せずに非開示決定した処分件数です。

4 ()内は、自己情報に係るものであり、内数です。

5 この表は一般の開示請求を集計したものであり、各種試験結果の開示請求は含みません。

表5【各種試験結果の開示状況】

[単位: 件]

試験名(実施機関)	件数
教員採用選考試験(教育委員会事務局教職員課)	649
行政書士試験(総務局政策評価推進課)	4
保育士試験(健康福祉部こども家庭課)	61
改良普及員試験(農林水産商工部農林水産経営企画課)	2
調理師試験(健康福祉部薬務食品課)	4
介護支援専門実務研修受講試験(健康福祉部長寿社会課)	41
合計	761

注 1 決定は自己情報の本人開示のため、すべて即日開示決定です。

4 公文書開示請求の実施機関別処理状況

平成12年度における実施機関別の公文書開示請求件数は、一般と各種試験結果を全て合わせて、知事部局が37,158件で請求全体の95.1%を占めました。

知事部局では、県土整備部が23,252件で全体の59.5%を占め、次いで農林水産商工部が4,345件で全体の11.1%、健康福祉部が2,549件で全体の6.5%を占めていますが、全ての部局に対して請求がありました。これによっても請求の内容が多様化してきていることがうかがえます。

行政委員会等では、教育委員会が1,438件、議会が243件、企業庁が54件、監査委員が140件、人事委員会が1件、地方労働委員会が26件でした。

表6【実施機関別の請求処理件数】

[単位:件]

知 事 部 局			行 政 委 員 会 等		
実施機関	件 数		実施機関	件 数	
	H12	H11		H12	H11
総合企画局	1990	1823	議会	243	178
総務局	1364	457	企業庁	54	101
生活部	1720	792	病院企業庁	0	15
健康福祉部	2549	227	監査委員	140	53
環境部	1578	1900	人事委員会	1	5
農林水産商工部	4345	7047	教育委員会	1438	1784
地域振興部	331	256	地方労働委員会	26	3
県土整備部	23252	2739	選挙管理委員会	0	25
出納局	29	24	海区漁業調整委員会	0	1
			内水面漁場管理委員会	0	0
			収用委員会	0	0
小 計	37158	15265	小 計	1902	2165
			合 計	39060	17430